

主用途：SUS316L

フラックス系統：ライム・チタニア型	識別色	端面：緑
溶接姿勢：全 姿勢		側面：—

特徴及び用途

WEL 316LK は原子力関係の工事に使用する被覆アーク溶接棒で、誘導放射能や照射損傷を軽減するため、放射化の激しい不純物元素のコバルト含有量を0.10%以下に規制しています。

作業注意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にしてください。
2. 溶接棒の再乾燥は200～250℃で1時間くらい行ってください。

溶着金属の化学成分の一例（%）

	C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo	Co
ES316L	≤0.04	≤1.00	0.5～2.5	11.0～14.0	17.0～20.0	2.0～3.0	—
製品	0.023	0.35	1.61	12.48	19.36	2.35	0.03

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
ES316L	≥490	—	≥25
製品	543	458	46

溶接電流値（AC & DC 棒 ⊕）

棒径(mm)		2.6	3.2	4.0	5.0
棒長(mm)		300	350	350	350
電流範囲(A)	下向	55～70	80～110	110～140	150～220
	立向上向	50～60	75～90	105～130	—